

甲斐市議会 (仮称) 篠原地区公園整備事業特別委員会 会議録

1. 開催日時 令和7年10月27日

2. 招集場所 甲斐市役所委員会室A

---

出席委員 (8名)

委員長	藤原正夫君	副委員長	滝川美幸君
	山本英君		山坂賢太君
	若尾彰子君		谷口和男君
	金丸幸司君		内藤久歳君

欠席委員 (1名)

清水和弘君

傍聴議員 (3名)

依田那津希君	保坂康君
金丸寛君	

---

説明のため出席した者の職氏名

まちづくり 振興部長	小宮山 尚君	こども子育て 健康部長	堤 貞治君
建設課長	保坂 俊和君	都市計画課長	久保 欽一君
子育て支援 課長	中村 大輔君	建設整備係長	秋山 裕介君
公園緑地係長	清水 隆君	児童係長	丸茂 貴幸君

---

職務のために出席した者の職氏名

議会事務局長	中澤 一昭	書記	小林 久美
書記	深澤 隼人		

## 内容

- 1 しのはら公園の視察について【現地視察】
- 2 しのはら公園の進捗状況について
- 3 その他

開会 午前 9時28分

○書記（深澤隼人君） ご参集大変お疲れさまです。

ただいまから（仮称）篠原地区公園整備事業特別委員会を開会いたします。

本日の委員会は、初めに委員長の挨拶をいただきまして、委員長の進行により進めてまいります。

それでは、次第の2、委員長挨拶、藤原委員長、よろしくお願いいたします。

○委員長（藤原正夫君） 改めましておはようございます。ご苦労さまでございます。

今日の特別委員会ですけれども、7月以来ということで2か月ぶりです。そのときに一度みんな、現地どんな状況かということで依頼したところ、今日、現地視察するわけですけれども、いろんな形の中で進み具合とか分かるんじゃないかと、こんなふうに思います。ひとつよろしくお願いいたします。

ただいまの出席委員は8名です。定足数に達しておりますので、これより（仮称）篠原地区公園整備事業特別委員会を開会をいたします。

なお、清水委員は欠席の連絡がありましたので報告します。

また、本日は傍聴を許可しますので、ご承知おきを願いたいと思います。

---

○委員長（藤原正夫君） それでは、次第の3、内容に入ります。

（1）しのはら公園の視察については現地視察を行いたいと思いますが、委員よりご意見等ございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） それでは、お諮りをいたします。本件はタブレットに入れてあります委員派遣計画書により委員を派遣することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

よって、計画書のとおり派遣することに決定しました。

なお、委員派遣要求書は、委員長において作成し、議長に提出したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） ご異議なしと認めます。

そのようにしたいと思います。

説明を受けた後に現地へ移動したいと思います。

それでは、担当より説明をお願いいたします。

保坂建設課長。

○建設課長（保坂俊和君） よろしく願いいたします。

本日は、（仮称）篠原地区公園整備事業の工事の進捗状況について、委員の皆様の実地視察をお願いするところではありますが、現地においては3か所の建築工事についてご説明いたしますが、事前に進捗率についてのご説明をいたします。

お手元の紙の資料の（仮称）篠原地区公園整備事業特別委員会現場視察資料の1ページをお願いいたします。

篠原地区公園子ども体験学習施設及び多目的棟、南トイレ棟建設工事につきましては、請負金額26億1,635万円で、工期については、令和6年12月17日から令和8年10月9日となっており、令和7年3月から子ども体験学習施設から工事着手を行っておりまして、現在の進捗率は、黒線の計画進捗率10%に対し、赤色の線20%の進捗率で工事を進めております。

資料の2ページをお願いいたします。

篠原地区公園整備工事外構工事につきましては、請負金額3億7,400万円で、工期については、令和6年12月17日から令和8年3月13日となっており、令和6年12月から工事着手を行っておりまして、現在の進捗率は、黒線の計画進捗率53%に対し、計画進捗率と同じで、赤色の線の53%の進捗率で工事を進めております。

なお、現在の進捗率は9月末現在でありますので、よろしく願いいたします。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） 説明が終わりました。

質疑については、委員会室へ戻ってから行いますので、よろしく願いをしたいと思います。

それでは、移動をしたいと思います。

ここで暫時休憩をいたします。

休憩 午前 9時32分

再開 午前10時30分

○委員長（藤原正夫君） それでは、会議を再開します。

ここでご報告を申し上げます。

清水和弘委員につきましては、本日は欠席する旨の届出がありました。ご承知おきをください。

それから、事務局から報告があります。よろしく申し上げます。

中村課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） こども子育て健康部長の堤部長につきましては、急遽、家庭の事情によりまして今日退席をさせていただきましたので、ご了承願いたいと思います。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） それでは、しのはら公園の視察について質疑を行います。

ここで、委員並びに職員各位に申し上げます。

質問は一問一答とし、また、質問・答弁は簡潔・明瞭にさせていただきますようお願いを申し上げます。

それでは、質疑等がありましたらお願いをいたします。

よろしゅうございますか。

内藤委員。

○委員（内藤久歳君） 1点だけ。工程表の2ページで、進捗管理の部分において、今日の時点では53%って一致しちゃって、その進捗計画に基づいて、赤い線が下に行っちゃ困るんだけど、その辺の見通しというか、それは計画どおり進んでいくという認識でいいんですかね。

○委員長（藤原正夫君） 保坂建設課長。

○建設課長（保坂俊和君） そのように進捗していただければよいかなと思っています。

○委員（内藤久歳君） いたくなんて、いくのかいかないのか聞いているだから、計画どおりにいきますと言ってくればそれでいいんだ。

○委員長（藤原正夫君） 保坂建設課長。

○建設課長（保坂俊和君） 計画どおりにいきます。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

ほかにございますか。

山本委員。

○委員（山本 英君） さっき見させてもらって、今日いろいろ現場見させていただいてありがとうございました。

もう決まっていることだとは思いますが、女性用のトイレの数をちょっと教えていただきたい。中じゃなくて外にあるトイレに関してですけれども。

○委員長（藤原正夫君） 秋山建設整備係長。

○建設整備係長（秋山裕介君） お答えいたします。

北区画の多目的棟の女子トイレにつきましては、便器が3台、南トイレ棟につきましては、女子トイレが2台あります。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） 山本委員。

○委員（山本 英君） イベントとかも考えているということを知ったので、そういう場合、やはり女性用のトイレってすごい渋滞してしまうと思うんですよ。いろんなイベント見ても。そういったときのために女性用のトイレをやっぱり比率をちょっと変えたほうが、もう決まっていることだからあれなのかもしれないんですけども、これからそういうこともちょっと考えながらやっていただければと思います。

○委員長（藤原正夫君） 要望ですか。答弁は。

○委員（山本 英君） 要望で。

○委員長（藤原正夫君） 要望でいいですか。

ほかにございますか。

谷口委員。

○委員（谷口和男君） 子供のところでポンプをつけて水をくむということで、水道水と同等の水質ということなんですけれども、これは水道水を引っ張ってきてポンプをつけてやるということなんですか。

○委員長（藤原正夫君） 秋山建設整備係長。

○建設整備係長（秋山裕介君） そのとおりでございます。

○委員長（藤原正夫君） 谷口委員。

○委員（谷口和男君） このイメージ図見て、イベント広場なんですけれども、芝生が一面に

敷いてあって、周りが遊歩道みたいになっているんですけども、ちょっとイベントとしてこのままで使えるのかなと思って、何か芝生公園みたいになっちゃっているんですけども、どんなイベントをするとか予定があるんでしょうか。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） イベントの詳細につきましては、今後、指定管理者の提案に基づきまして相談をした中でやってまいりたいと思うんですけども、多くの方が、市民の方が、子供からお年寄りの方まで集えるような、交流できるようなイベントをしていただきたいというふうに、お互いにしてつくり上げていこうというふうに考えております。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） ほかにございますか。

金丸委員。

○委員（金丸幸司君） 工程表の中で順次このペースでいけばいいかなと思っているんですけども、一番ちょっと、私、危惧しているのが、資材の効率的な手配というのがちょっとどうなっているのかなという、その見通しです。どうなっているかちょっと分かれば教えてください。

○委員長（藤原正夫君） 秋山建設整備係長。

○建設整備係長（秋山裕介君） 資材につきましては、ただいま順調に納入されております。

○委員長（藤原正夫君） 金丸委員。

○委員（金丸幸司君） 将来にわたって大丈夫かということなんですけれども、その辺は心配ないですか。

○委員長（藤原正夫君） 秋山建設整備係長。

○建設整備係長（秋山裕介君） ただいま請負者よりそのようなことはございません。

○委員長（藤原正夫君） ほかにございますか。

内藤委員。

○委員（内藤久歳君） ちょっと先の話になると思うんですけども、来年の10月ということでもうあと1年ですよね、完成まで。そういう中で第3回定例会で使用料とかああいう条例が決まりました。今、指定管理者を募集しています。そういうことを含めて、結局、来年度予算にも関わる問題が当然発生してきますよね。指定管理者の指定もしなきゃならないということで、大まかなその費用ですよね。あとは、そうすると指定管理者を指定した場合に債務負担行為も発生すると思うんですけども、そういった部分の見通し、今、細かいことはと

もあれとして、いつまでにこれやってどうするという、その見通しをちょっと説明をしても  
らいたい。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） この後の説明のほうでさせていただく予定になっておるん  
ですけれども、まず12月の上旬から指定管理者募集を行いまして、来年の3月中に業者の  
ほうをプレゼン等通じて決めさせていただいて、4月下旬には基本協定の締結、6月議会に  
おきまして議会のほうで指定管理者の指定の議決というような形で、あとは、令和9年3月  
にオープンしますので、9月議会では3月の補正予算を頂きまして、令和9年3月にオープ  
ンというような形で流れを、今、考えているところです。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

ほかにございますか。

山本委員。

○委員（山本 英君） すみません。前も聞いたんですけれども、イベントをやるといったと  
きの際に、駐車場が先ほど聞いて100台ちょっと、こっちの庁舎の駐車場も貸し出すかもし  
れないという、どこの公園でも今、イベント打つときに駐車場が足りなくて多分問題にはな  
っていると思うんですが、ここの例えば庁舎の駐車場を貸し出すときに、ここの南北の車通  
りは多いと思うんですよね。止めてあそこの公園に行くまでの、今ちょっと前の道も広くは  
していると思うんですが、例えば横断歩道だったり、信号、多分子供たちがいて、ここに止  
めたらどどん飛び出したりして危ないかもしれないので、ぜひ、あそこの公園に行くまで  
の道の整備をもう少しちゃんと考えていただきたいと思います。

○委員長（藤原正夫君） 道路整備が要るということですね。

○委員（山本 英君） そうですね。ここをもし駐車場で貸すのであれば、ぜひ。

○委員長（藤原正夫君） 小宮山まちづくり振興部長。

○まちづくり振興部長（小宮山 尚君） 今のお話ですけれども、基本的に公園の入り口につ  
きましては、県にお願いして県道の整備をしまして、歩道もしっかりと造っていただいたと。  
ただ、それから例えばこちらの庁舎の駐車場をイベントの駐車場に使うとすれば、そこまで  
の動線ということでちょっと心配があるということで、確かにそのとおりです。ただ、イベ  
ントをやるからにはやはり安全第一というのを考えますので、警備員を多く配置したりして、  
その辺の安全の確保というのは十分にしていかなきゃならんというふうに考えています。

ただ、その先の整備となりますとまた県との話になりますので、ご意見としてお伺いしておきます。よろしくをお願いします。

○委員長（藤原正夫君）　お願いします。

ほかにございますか。

山坂委員。

○委員（山坂賢太君）　1点、今月の頭から今月末まで、子ども体験施設の愛称を募集していると思うんですけども、現在の応募状況とかというのはどうでしょうか。

○委員長（藤原正夫君）　丸茂児童係長。

○児童係長（丸茂貴幸君）　木曜日までなんですけれども、募集状況は2,951件募集がありました。

以上です。

○委員長（藤原正夫君）　よろしいですか。

ほかにございますか。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君）　なければ質疑を終わります。

私のほうから、今日、現地調査ということで、30%ぐらいということで行ったんですけども、また今後ちょうど打合せをして来年2月頃にもう一度。今の状況ですと、11月終わりに鉄骨工事が終わり、11月で屋根工事。そうすれば棟も2つももう鉄骨が建て上がっているということで、かなりいろんなことが分かるじゃなかろうかと思っておりますので、そこでもう一度計画をしている予定でございます。

それと、今、山本委員がおっしゃったように、女子トイレというのはすごく問題になっている様ですので、ここでああいうふうに造れということは、追加工事はできませんけれども、また何らかの形を当局側をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

以上で、（1）しのはら公園の視察についてを終わります。

続いて、（2）しのはら公園の進捗状況について、担当より説明をお願いいたします。

中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君）　よろしくお願いいいたします。

子育て支援課のほうからしのはら公園の進捗状況についてということで説明をさせていただきます。

資料のほう1ページになります。

(1) 指定管理者制度の経緯についてということになりますけれども、令和7年7月25日開催の(仮称)篠原地区公園整備事業特別委員会におきまして、公園及び子ども体験学習施設の運営手法等につきまして、指定管理者制度を導入する旨の報告を行ったところであります。

また、9月の定例議会におきまして、しのはら公園子ども体験学習施設条例及び施行規則の制定、また、甲斐市都市公園条例の一部改正を行いました。

2の指定管理者の募集につきまして、指定管理者募集のスケジュールの予定について説明をいたします。

まず、12月上旬から令和8年2月上旬にかけて、募集要項の配付、応募受付を行います。現在、募集要項、仕様書等について精査を行っているところです。

令和8年3月中に事業者を選定いたしまして、4月の下旬に仮基本協定の締結、6月議会におきまして、指定管理者の指定の議決及び開業準備、建物が10月にできますので、それに基づきまして開業準備に係る費用を補正予算でお願いをしたいと考えております。

9月議会に指定管理料、令和9年3月にオープン予定ですので1か月分の補正予算、10月に公園及び子ども体験学習施設の工事が完成予定になっておりまして、年が明けて3月にオープンというような流れでスケジュールになっております。

②の開業準備費及び指定管理料についてということで、こちら先ほど申し上げましたように、仕様書、募集要項については精査をしているところであります。財政当局等とも併せまして精査をしているところでありますが、開業準備費のあくまで現状での参考価格ということで約9,000万円、事業の内容につきましては、専門資格を持つ職員の採用、入場に係るシステムや専用ウェブサイトの開設、また、図書の購入、机や椅子などの事務備品等の購入等、開業準備に係る費用となっております。

こちらにつきましては、建物の中で作りつけの遊具等は設置をしているところでありますが、そのほかのものについては、中のほうはないような状況になっておりますので、指定管理者のほうと相談しながら、開業ができるように準備を進めていくための経費となっております。

イの指定管理料、こちらあくまでも参考価格となりますが、8億800万円、こちらは5年1か月分になります。指定管理期間につきましては、令和9年3月から令和14年3月までの5年1か月を予定しております。こちらにつきましては、利用料金等、指定管理者の収入の見込額を差し引いた額が指定管理料となっております。年間に直します

と、約1億6,000万円程度になります。

こちら、旧の緑化センター、平成14年から16年の3年間の平均が年間9,200万円ですので、こちら見込みが、今、1億6,000万円ということで、大体6,800万円ぐらい当時の緑化センターより増えるような見込みで考えているところでもあります。

説明につきましては以上です。

○委員長（藤原正夫君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

質疑等ありましたらお願いをいたします。

若尾委員。

○委員（若尾彰子君） 子ども体験施設が令和9年3月オープンということなんですけれども、施設の一部、公園の一部を先立って開放するなんていう話もたしかあったような気がするんですが、そのあたりは今の計画だといかがでしょうか。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） 現在の予定では、同時にオープンということを目指しております。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） 若尾委員。

○委員（若尾彰子君） 分かりました。

そうしますと、指定管理料が令和9年3月からということなんですけど、それまでにかなり公園なんか出来上がってきますと樹木の管理なんかも発生してくると思うんですが、その間の負担というのはどうなっているのでしょうか。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） その開業までの樹木等の整備につきましては、開業準備費のほうに含んだ形で指定管理者のほうにお願いをしたいというふうに考えております。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） 若尾委員。

○委員（若尾彰子君） じゃ、開業準備費の中で指定管理者が面倒見てくれるということでしょうか。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） そのとおりでございます。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

ほかにございますか。

内藤委員。

○委員（内藤久歳君） ちょっと指定管理料のところでも聞きたいんだけど、5年でもって8億800万ということ、これを年間にすると5で割った数字になるわけだよね。そうすると、これでやるとやっぱり年間1億6,000万ぐらいかなるんだよね。ということは、月に1,000万ちょっとということだよね、月にならずと。1億6,000万を12で割ると一千何百万ということですね。そのほかに入場料金が乗っかるという計算になるんだけど、この委託するその内容が、これだけの要するに専門職雇うということは、それ全部、指定管理者が賄うわけですよ。

逆に言うとそれで賄えるのか。ということは、月々一千何百万あって、これだけの事業を受けて、入場料がどれだけあるかという見込みが一番ポイントになると思うんだけど、その辺のところはどういう見込みでやっているか。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） こちら指定管理料の中には、入場料のほうはもう相殺されているという形ですので、入場料収入につきましては、原則として指定管理者の収入ということで考えておまして、一応5万人入場ということで、500円掛ける5万人ということで入場収入のほうは、少々お待ちください。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） すみません、失礼いたしました。

年間約1,600万円弱を、入場料以外にも施設の使用料ですとか、キッチンカーの収入ですとか、そういったものも含めまして、トータルで約1,600万円程度を想定をしているところであります。

○委員長（藤原正夫君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） ということは、指定管理料とその入場料を含めて3,200万というものが指定管理者に入るという計算だよね。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） 合わせて1,600万ということで考えています。入場料が想定が1,250万円で、その他キッチンカーですとか、一時預かり費用ですとか、施設の利用料、キッチンカー等の利用料等で含めて約1,600万、年間、ぐらいを考えているところです。

○委員（内藤久歳君） 年間1,600万。

○子育て支援課長（中村大輔君） はい。

○委員長（藤原正夫君） 内藤委員。

○委員（内藤久歳君） ということは、指定管理料として、指定管理者が受け取る金額というのは3,200万ということだよ。そういう認識でいいのか。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） あくまでこれが参考価格で、決まった金額ではないんですけども、指定管理料が年間で1億6,000万と、あとは。月でしょうか、ごめんなさい。

○委員（内藤久歳君） 月1,600万。

○子育て支援課長（中村大輔君） そうですね、1,300万想定で、1,600万というのは12で割った金額と1,300万立てて。そうですね。

○委員（内藤久歳君） そういうことだよ。

○子育て支援課長（中村大輔君） はい。

○委員（内藤久歳君） だから、要するに市が指定管理料で払うものと、それから、市が払うものは先ほど5年間で8億幾らという、そこで割ると1億幾らになって、それで月にすると1,600万になりますと。そのほかに入場料収入は指定管理者に入ります。それはどこも同じだよ、今まで市がやってきたことが。その収入が乗かって、指定管理者に入るお金はそれでいいですかということと、それから、例えば委託した指定管理者がこれだけの請け負って、人件費も全部払って、3,200万で大丈夫かということを知りたいわけですよ。

今、この時点では正確なものが出ていないけれども、そういう懸念もあって、途中で駄目になっちゃったとかそういうことになっちゃ困るし、きちっとそういう部分においては業者がちゃんと管理をして委託をして、継続していけるような設定にしないと大変じゃないかということを知りたいわけですよ。だから、その辺のところはきちっと精査をしてやってもらいたいということでお聞きしたんだけど。

○委員長（藤原正夫君） 中村子育て支援課長。

○子育て支援課長（中村大輔君） 大変失礼しました。

収入については、おっしゃるとおりで大丈夫だと思っております。あと月々のその料金、全体の指定管理料の金額ですけれども、今、財政課とも検討をする中で細かく精査をしているんですけれども、やはり一番大きいのが人件費の部分になりますので、そちらにつきましてもある程度先を見込んだ中で、きちんと対応できるような量を十分確保した中で見込みを

出しているところでありまして、引き続きまた検討を今している最中であります。

以上です。

○委員長（藤原正夫君） よろしいですか。

ほかにございますか。

〔発言する者なし〕

○委員長（藤原正夫君） よろしいですね。

なければ委員の質疑を終わります。

以上で、（２）しのはら公園の進捗状況についてを終わります。

引き続き、次第の４、その他を行います。

委員より、特別委員会関係でその他ありましたらお願いをいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） 事務局より何かありましたらお願いします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○委員長（藤原正夫君） なければその他を終わります。

以上をもちまして本日の日程は全て終了しました。

これもちまして（仮称）篠原地区公園整備事業特別委員会を閉会します。

ご苦労さまでした。

閉会 午前１０時５２分